

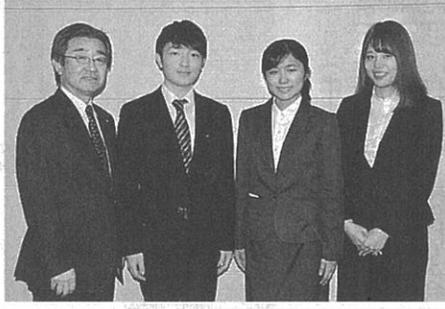
十勝出身の大学生 3人に奨学金支給

帯広・音更の3RC

十勝ロータリー奨学会（白木幸久理事長）の奨学金支給式が、帯広市内のホテル日航ノースランド帯広で開かれた。十勝出身の大学生3人に2年間、毎月1人3万円を支給する。帯広北、帯広東、音更の3ロータリークラブ（RC）の、4月23日の例会の中で行われた。8人の公募があり、書類や面接を経て選考された。

奨学生は小樽商科大1年の小峯ひとみさん（18）
音更町出身¹、北海道大1

年の坂口桃花さん（19）
幕別町出身²、道教育大



路校1年の松本拓利さん（18）
上士幌町出身³の

3人。支給式で白木理事長は「3人への支援は未来への投資。学業や研究に励んで将来、飛躍してほしい」と激励した。

白木理事長から奨学金の
奨学金の目録を受け取った（右から）小峯さん、坂口さん、松本さん。左は白木理事長

目録を受け取った小峯さんは「十勝の人口流出問題が深刻と知り、将来は地域経済に貢献したい」、坂口さんは「海外留学やインターシップに挑戦し、世界の懸け橋となって十勝に貢献したい」、松本さんは「子どもの理科離れに不安があり、理科に興味を持ってもらいたく将来は教師になりたい」と謝辞を述べた。

同奨学会は3RCが設立。人材育成を目的に2年に1回、返済義務のない奨学金を支給する大学生を決めている。

（藤島諒司）